

# 千葉県企業経営動向調査 (2022年1～3月期)

## 概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業、以下同じ）は4期ぶりに悪化し、水準も2期ぶりに「悪化」超となった。製造業、非製造業ともに悪化した。先行き（22年4～6月期）BSIは、改善する見込み。
2. 売上BSIは2期連続で悪化したものの、水準は4期連続で「増加」超となった。非製造業は改善したが、製造業は悪化した。先行きBSIは、悪化する見込み。
3. 収益BSIは3期連続で悪化し、水準も3期連続で「悪化」超となった。非製造業は改善したが、製造業は悪化した。先行きBSIは、悪化する見込み。
4. 販売価格BSIは2期連続で上昇し、水準は、91年7～9月期<16.4>に次ぐ高さとなった。先行きBSIは、上昇する見込み。
5. 仕入価格BSIは7期連続で悪化（上昇）し、水準は、08年4～6月期<34.1>に次ぐ高さとなった。先行きBSIは、悪化する見込み。
6. 資金繰りBSIは3期連続で悪化し、水準は2期連続で「苦」超となった。先行きBSIは、悪化する見込み。
7. 21年度設備投資実績額（全産業）は、期初計画比減額修正され、20年度実績額を△14.7%下回った。22年度は、製造業、非製造業ともに増加する見込み。
8. 雇用BSIは3期連続で上昇し、水準は36期（9年）連続で「不足」超となった。先行きBSIは、「不足」超が続く見込み。
9. 経営上の問題点は、「原材料価格高騰」を挙げる先の増加が続いている。

千葉県経済センター

(公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

# 1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

22年1～3月期の県内企業の業況判断BSI（全産業）は、△9.2（前回<21年10～12月期>比△11.5悪化）と4期ぶりに悪化し、水準も2期ぶりに「悪化」超となった。製造業は△9.5（同△15.3悪化）、非製造業は△8.9（同△7.3悪化）とともに悪化した。

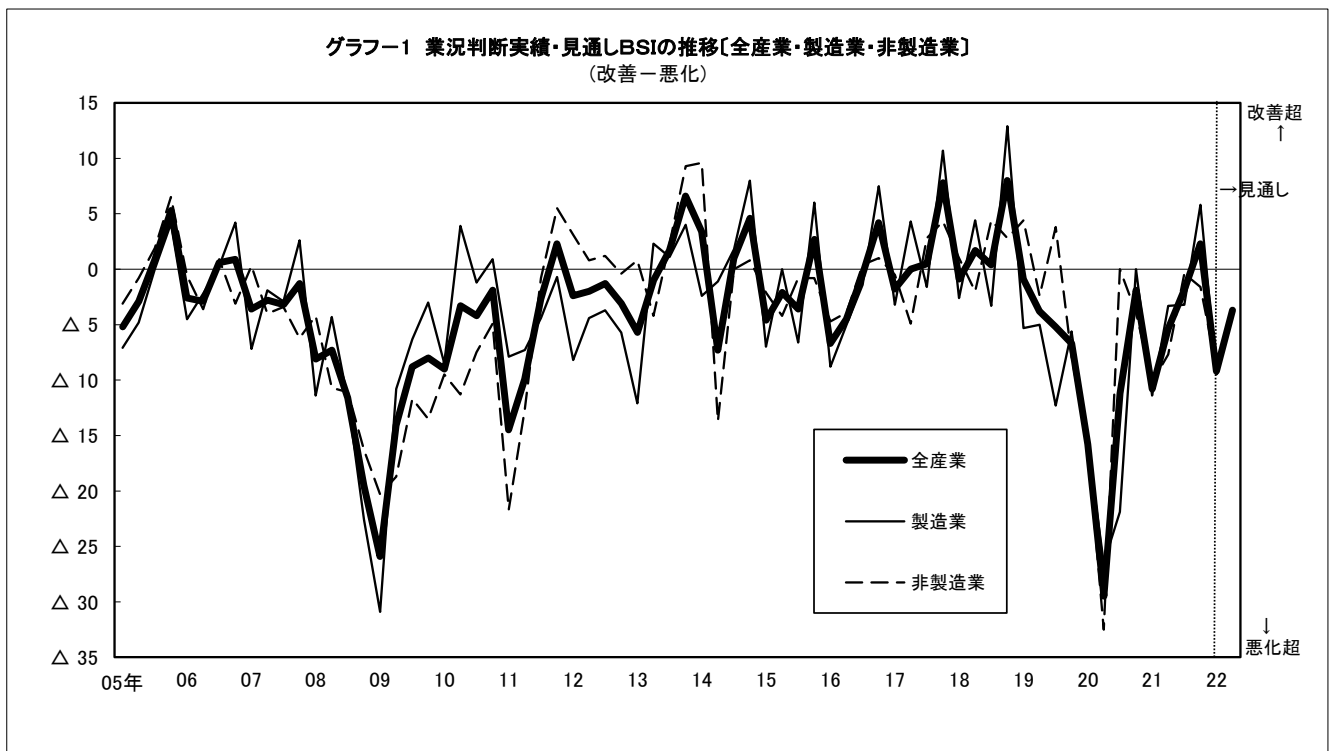
—製造業では、大企業、中小企業ともに悪化した。業種別には、輸送用機械、金属製品は改善したが、鉄鋼・非鉄金属、窯業・土石などは悪化した。

—非製造業では、大企業、中小企業ともに悪化した。業種別には、小売、建設は改善したが、ホテル・旅館、運輸・倉庫などは悪化した。

先行き（22年4～6月期）の業況判断BSI（全産業）は、改善する見込み。

	実績						見通し	
	21年			22年			4～6月	実績比
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回比	4～6月		
全産業	△ 5.4	△ 1.9	2.3	△ 9.2	△ 11.5	△ 3.7	5.5	
製造業	△ 3.3	△ 3.2	5.8	△ 9.5	△ 15.3	△ 3.7	5.8	
大企業	0.0	10.4	△ 4.0	△ 7.9	△ 3.9	2.7	10.6	
中小企業	△ 4.3	△ 6.9	8.9	△ 9.9	△ 18.8	△ 5.3	4.6	
非製造業	△ 7.7	△ 0.4	△ 1.6	△ 8.9	△ 7.3	△ 3.6	5.3	
大企業	△ 4.2	6.6	△ 3.6	△ 9.6	△ 6.0	△ 3.0	6.6	
中小企業	△ 13.2	△ 10.8	1.4	△ 7.8	△ 9.2	△ 4.7	3.1	

	実績						見通し	
	21年			22年			4～6月	実績比
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回比	4～6月		
食料品	5.0	△ 9.1	9.1	△ 15.0	△ 24.1	7.5	22.5	
石油・化学	△ 10.0	△ 13.7	△ 12.5	△ 15.0	△ 2.5	△ 25.0	△ 10.0	
プラスチック	△ 14.3	8.3	7.2	△ 12.5	△ 19.7	12.5	25.0	
窯業・土石	△ 22.3	5.0	18.8	△ 6.3	△ 25.1	△ 18.8	△ 12.5	
鉄鋼・非鉄金属	18.8	△ 4.6	13.7	△ 30.0	△ 43.7	10.0	40.0	
金属製品	7.2	3.6	3.9	4.2	0.3	0.0	△ 4.2	
一般・精密機械	△ 6.3	5.6	△ 5.6	△ 6.3	△ 0.7	△ 18.8	△ 12.5	
電気機械	△ 6.3	12.5	25.0	10.0	△ 15.0	10.0	0.0	
輸送用機械	△ 8.4	△ 16.7	△ 22.3	0.0	△ 22.3	△ 12.5	△ 12.5	
その他製造	△ 10.0	△ 9.1	16.7	△ 10.0	△ 26.7	△ 5.0	5.0	
建設	△ 14.3	0.0	△ 3.4	3.3	6.7	0.0	△ 3.3	
運輸・倉庫	0.0	△ 4.6	0.0	△ 21.5	△ 21.5	0.0	21.5	
卸売	6.7	△ 13.9	3.4	△ 13.7	△ 17.1	△ 20.0	△ 6.3	
小売	△ 8.9	△ 3.4	△ 23.3	△ 3.6	19.7	△ 21.5	△ 17.9	
ホテル・旅館	△ 25.0	10.0	15.0	△ 27.8	△ 42.8	5.6	33.4	
サービス	△ 7.4	6.3	1.7	△ 7.2	△ 8.9	5.4	12.6	



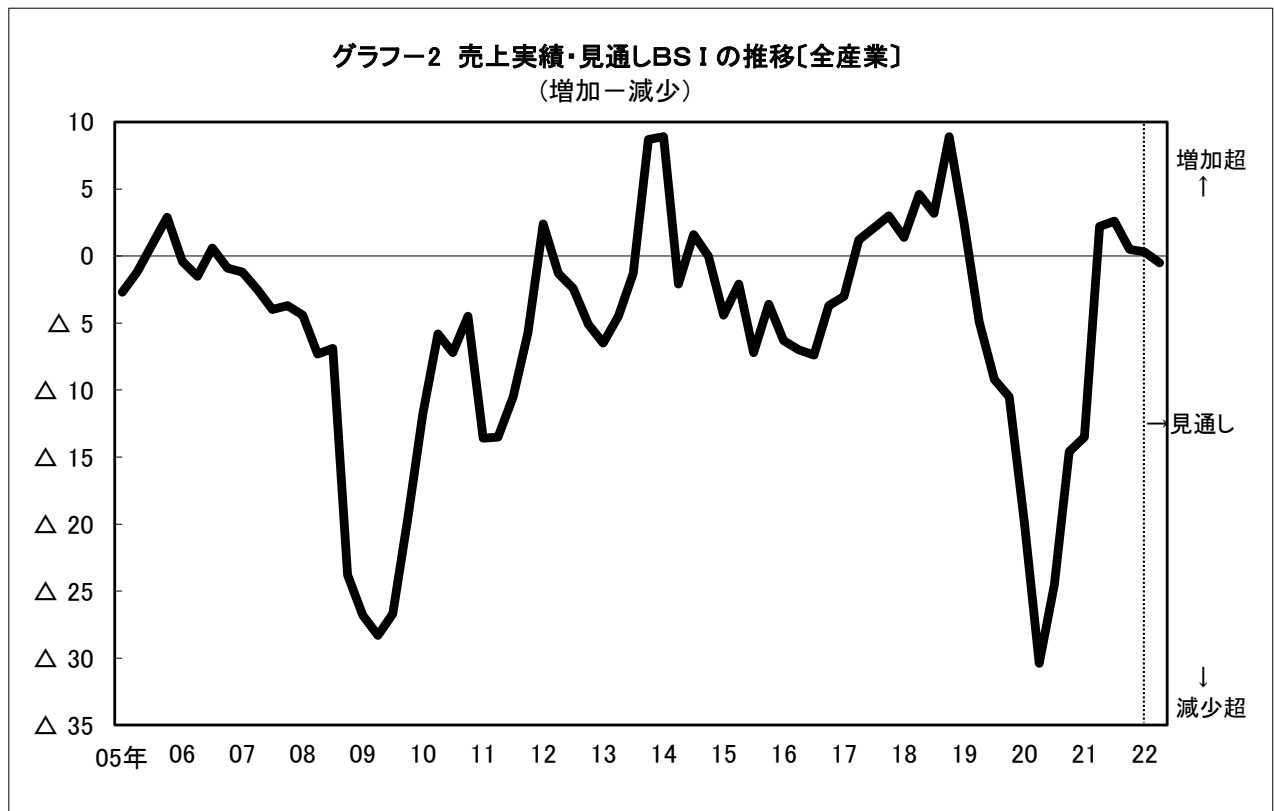
## 2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

売上BSI（全産業）は0.3（前回比△0.2悪化）と2期連続で悪化したものの、水準は4期連続で「増加超」となった。非製造業は△1.2（同+3.8改善）と改善したが、製造業は1.6（同△3.7悪化）と悪化した。業種別には、小売、プラスチックなどは改善したが、石油・化学、運輸・倉庫などは悪化した。

先行きの売上BSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比			
全産業	2.2	2.6	0.5	0.3	△0.2	△0.5	△0.8	
製造業	0.0	5.9	5.3	1.6	△3.7	1.6	0.0	
大企業	8.0	25.0	6.0	2.6	△3.4	10.5	7.9	
中小企業	△2.4	0.5	5.1	1.3	△3.8	△0.7	△2.0	
非製造業	4.6	△0.9	△5.0	△1.2	3.8	△3.0	△1.8	
大企業	11.5	9.2	△3.7	0.0	3.7	△1.9	△1.9	
中小企業	△6.6	△15.5	△7.0	△3.1	3.9	△4.7	△1.6	

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比			
食料品	4.8	△2.3	2.3	△7.5	△9.8	2.5	10.0	
石油・化学	△5.0	0.0	6.3	△15.0	△21.3	△20.0	△5.0	
プラスチック	△7.2	16.7	7.1	25.0	17.9	12.5	△12.5	
窯業・土石	5.6	5.0	18.8	12.5	△6.3	6.3	△6.2	
鉄鋼・非鉄金属	△22.3	9.1	0.0	5.0	5.0	15.0	10.0	
金属製品	3.6	10.8	11.6	8.4	△3.2	12.5	4.1	
一般・精密機械	0.0	5.6	△5.6	△12.5	△6.9	△12.5	0.0	
電気機械	5.6	12.5	18.8	30.0	11.2	10.0	△20.0	
輸送用機械	8.4	11.2	△5.6	6.3	11.9	△6.3	△12.6	
その他製造	△5.0	4.6	5.6	0.0	△5.6	0.0	0.0	
建設	△7.2	0.0	△10.7	6.7	17.4	△3.4	△10.1	
運輸・倉庫	0.0	4.6	6.3	△7.2	△13.5	0.0	7.2	
卸売	10.0	△14.7	3.6	△9.1	△12.7	△18.2	△9.1	
小売	22.2	△13.4	△26.7	△3.6	23.1	△21.5	△17.9	
ホテル・旅館	10.0	5.0	0.0	11.2	11.2	22.3	11.1	
サービス	△3.0	7.9	0.0	△3.6	△3.6	3.6	7.2	



### 3. 生産・操業度・受注・在庫BSI

#### (1) 生産実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

生産BSI (製造業) は $\Delta 0.6$  (前回比 $\Delta 6.9$ 悪化) と4期ぶりに悪化し、水準も3期ぶりに「減少」超となった。規模別には、大企業は $\Delta 5.6$  (同 $\Delta 3.5$ 悪化)、中小企業は $0.8$  (同 $\Delta 8.3$ 悪化) とともに悪化した。業種別には、輸送用機械は改善したが、鉄鋼・非鉄金属、石油・化学などは悪化した。

先行きの生産BSI (製造業) は、改善する見込み。

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月		
製造業	$\Delta 5.9$	3.1	6.3	$\Delta 0.6$	$\Delta 6.9$	2.3	2.9	
大企業	4.6	19.6	$\Delta 2.1$	$\Delta 5.6$	$\Delta 3.5$	2.8	8.4	
中小企業	$\Delta 8.8$	$\Delta 2.0$	9.1	0.8	$\Delta 8.3$	2.1	1.3	

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月		
食料品	2.4	$\Delta 2.4$	$\Delta 2.4$	$\Delta 5.3$	$\Delta 2.9$	7.9	13.2	
石油・化学	$\Delta 10.0$	0.0	0.0	$\Delta 20.0$	$\Delta 20.0$	$\Delta 15.0$	5.0	
プラスチック	$\Delta 14.3$	8.3	14.3	12.5	$\Delta 1.8$	0.0	$\Delta 12.5$	
窯業・土石	$\Delta 14.3$	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	
鉄鋼・非鉄金属	$\Delta 25.0$	$\Delta 5.6$	15.0	$\Delta 11.2$	$\Delta 26.2$	11.1	22.3	
金属製品	0.0	7.7	12.5	9.1	$\Delta 3.4$	9.1	0.0	
一般・精密機械	14.3	6.3	0.0	0.0	0.0	$\Delta 7.2$	$\Delta 7.2$	
電気機械	$\Delta 16.7$	12.5	18.8	10.0	$\Delta 8.8$	10.0	0.0	
輸送用機械	4.6	14.3	$\Delta 12.5$	$\Delta 6.3$	6.2	$\Delta 18.8$	$\Delta 12.5$	
その他製造	$\Delta 16.7$	0.0	6.3	5.6	$\Delta 0.7$	0.0	$\Delta 5.6$	

#### (2) 操業度実績・見通しBSI (グラフ—3)

操業度BSI (製造業) は $\Delta 1.1$  (前回比 $\Delta 5.3$ 悪化) と7期ぶりに悪化し、水準も3期ぶりに「低下」超となった。規模別には、大企業は $\Delta 2.8$  (同 $\Delta 2.8$ 悪化)、中小企業は $\Delta 0.7$  (同 $\Delta 6.2$ 悪化) とともに悪化した。業種別には、輸送用機械、窯業・土石は改善したが、石油・化学、鉄鋼・非鉄金属などは悪化した。

先行きの操業度BSI (製造業) は、改善する見込み。

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月		
製造業	$\Delta 2.5$	3.1	4.2	$\Delta 1.1$	$\Delta 5.3$	$\Delta 0.6$	0.5	
大企業	6.8	19.6	0.0	$\Delta 2.8$	$\Delta 2.8$	0.0	2.8	
中小企業	$\Delta 5.0$	$\Delta 2.0$	5.5	$\Delta 0.7$	$\Delta 6.2$	$\Delta 0.7$	0.0	

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月		
食料品	2.4	$\Delta 4.8$	$\Delta 4.6$	$\Delta 7.9$	$\Delta 3.3$	0.0	7.9	
石油・化学	0.0	5.0	6.3	$\Delta 20.0$	$\Delta 26.3$	$\Delta 15.0$	5.0	
プラスチック	$\Delta 14.3$	0.0	7.1	12.5	5.4	0.0	$\Delta 12.5$	
窯業・土石	$\Delta 7.2$	$\Delta 6.3$	16.7	33.4	16.7	33.4	0.0	
鉄鋼・非鉄金属	$\Delta 18.8$	$\Delta 11.2$	10.0	$\Delta 5.6$	$\Delta 15.6$	5.6	11.2	
金属製品	3.9	7.7	8.3	9.1	0.8	$\Delta 4.6$	$\Delta 13.7$	
一般・精密機械	14.3	12.5	0.0	0.0	0.0	$\Delta 7.2$	$\Delta 7.2$	
電気機械	$\Delta 11.1$	12.5	12.5	0.0	$\Delta 12.5$	10.0	10.0	
輸送用機械	13.7	21.5	$\Delta 12.5$	6.3	18.8	$\Delta 6.3$	$\Delta 12.6$	
その他製造	$\Delta 22.3$	5.6	12.5	$\Delta 11.1$	$\Delta 23.6$	$\Delta 5.6$	5.5	

### (3) 受注実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は△3.4 (前回比△6.5悪化) と4期ぶりに悪化し、水準も2期ぶりに「減少」超となった。規模別には、大企業は3.0 (同+5.2改善) と改善したが、中小企業は△4.9 (同△14.3悪化) と悪化した。業種別には、建設は改善したが、鉄鋼・非鉄金属、石油・化学などは悪化した。

先行きの受注BSI (製造業、建設業) は、改善する見込み。

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月		
製造業+建設業	△ 5.5	△ 1.3	3.1	△ 3.4	△ 6.5	△ 0.5	2.9	
製造業	△ 3.9	1.5	6.6	△ 3.4	△ 10.0	0.6	4.0	
大企業	4.6	18.2	△ 2.2	3.0	5.2	5.9	2.9	
中小企業	△ 6.1	△ 3.2	9.4	△ 4.9	△ 14.3	△ 0.7	4.2	

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月		
食料品	2.5	△ 5.0	0.0	△ 8.4	△ 8.4	5.6	14.0	
石油・化学	△ 9.1	△ 15.0	0.0	△ 20.0	△ 20.0	△ 15.0	5.0	
プラスチック	△ 8.4	0.0	14.3	12.5	△ 1.8	0.0	△ 12.5	
窯業・土石	△ 5.6	0.0	18.8	12.5	△ 6.3	6.3	△ 6.2	
鉄鋼・非鉄金属	△ 12.5	△ 5.6	10.0	△ 11.2	△ 21.2	11.1	22.3	
金属製品	0.0	7.7	12.5	4.6	△ 7.9	9.1	4.5	
一般・精密機械	6.3	5.6	0.0	△ 6.3	△ 6.3	△ 6.3	0.0	
電気機械	△ 11.1	25.0	12.5	10.0	△ 2.5	10.0	0.0	
輸送用機械	0.0	12.5	△ 6.3	△ 6.3	0.0	△ 12.5	△ 6.2	
その他製造	△ 12.5	0.0	14.3	0.0	△ 14.3	△ 6.3	△ 6.3	
建設	△ 17.9	△ 18.8	△ 20.0	△ 3.4	16.6	△ 6.7	△ 3.3	

### (4) 在庫実績・見通しBSI (グラフ—3)

在庫BSI (全産業) は△3.5 (前回比+1.0緩和) と3期ぶりに緩和し、水準は5期連続で「不足」超となった。製造業は△1.1 (同+1.4緩和) と緩和し、水準は7期連続で「不足」超となった。非製造業も△7.1 (同+0.3緩和) と緩和し、水準は5期連続で「不足」超となった。業種別には、運輸・倉庫、建設などは「不足」超、石油・化学、電気機械などは「過不足なし」、プラスチック、一般・精密機械などは「過大」超であった。

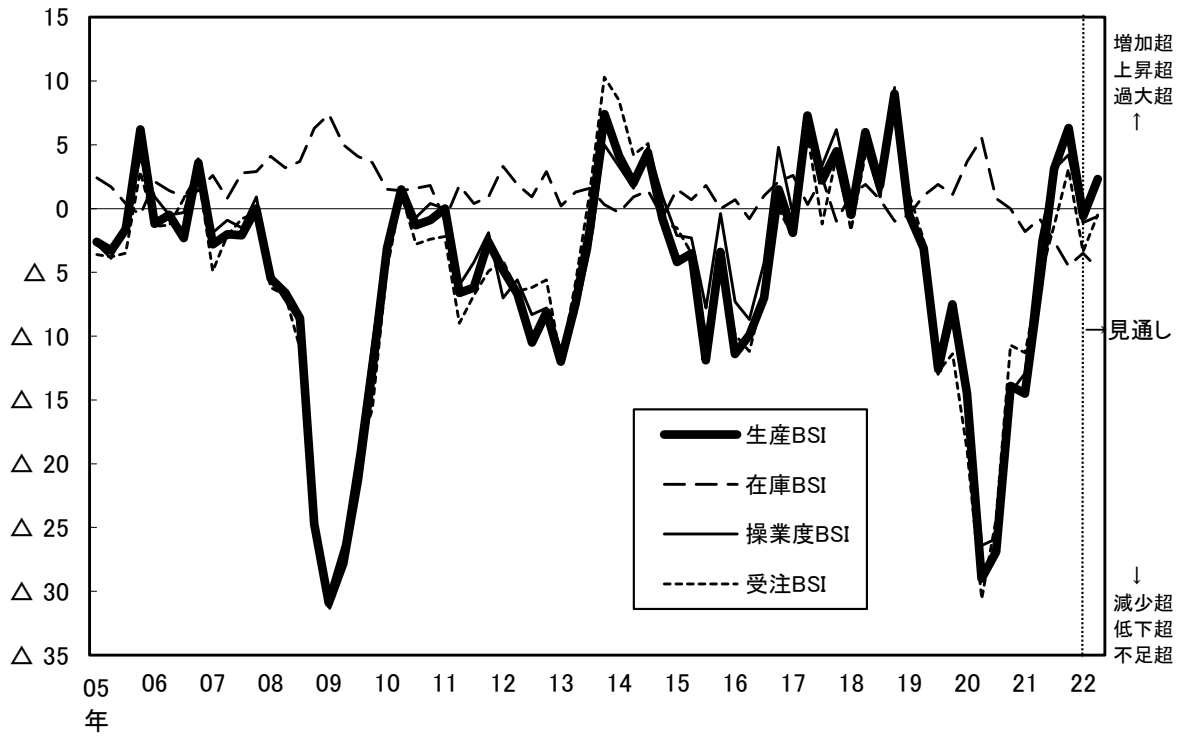
先行きの在庫BSI (全産業) は、「不足」超の緩和が一服する見込み。

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月		
全産業	△ 0.8	△ 2.6	△ 4.5	△ 3.5	1.0	△ 4.7	△ 1.2	
製造業	△ 0.5	△ 2.8	△ 2.5	△ 1.1	1.4	△ 2.7	△ 1.6	
大企業	0.0	△ 6.3	△ 4.0	2.6	6.6	0.0	△ 2.6	
中小企業	△ 0.6	△ 1.8	△ 1.9	△ 2.0	△ 0.1	△ 3.3	△ 1.3	
非製造業	△ 1.3	△ 2.5	△ 7.4	△ 7.1	0.3	△ 7.7	△ 0.6	
大企業	△ 1.1	△ 6.0	△ 8.3	△ 11.3	△ 3.0	△ 10.0	1.3	
中小企業	△ 1.6	3.1	△ 5.6	0.0	5.6	△ 4.0	△ 4.0	

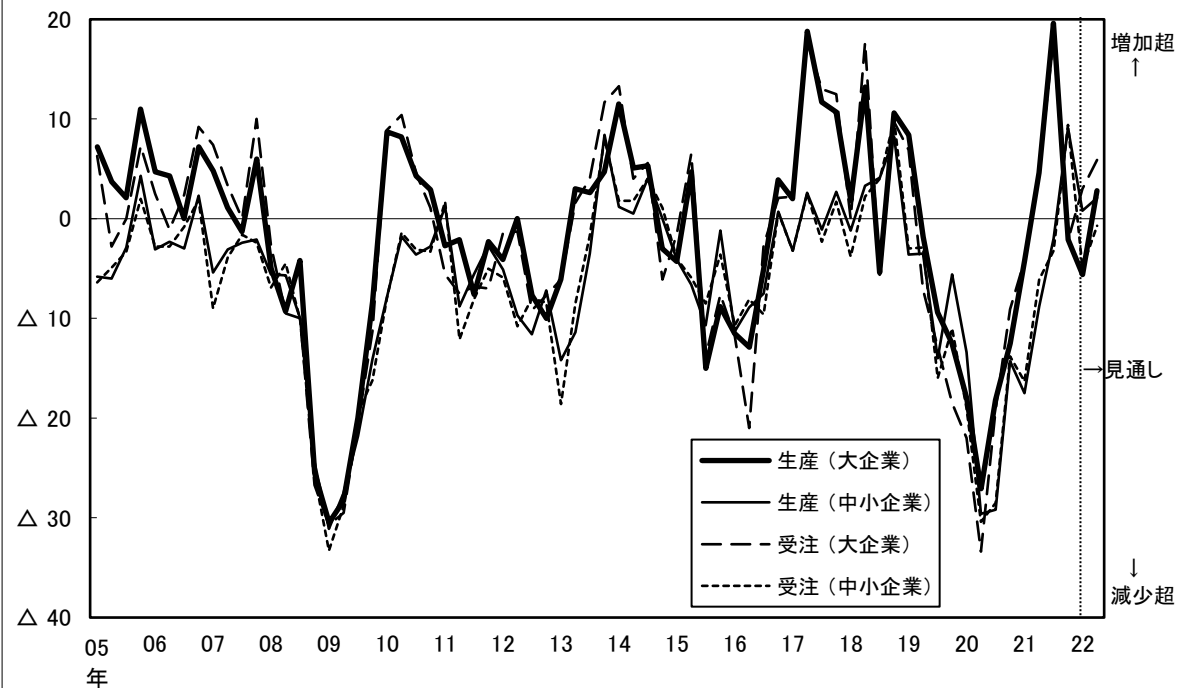
(注) BSI が大きいと在庫過大であることを表す

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比	4~6月		
食料品	△ 2.4	0.0	△ 4.6	△ 5.0	△ 0.4	△ 7.5	△ 2.5	
石油・化学	△ 4.6	△ 4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
プラスチック	14.3	0.0	7.2	12.5	5.3	12.5	0.0	
窯業・土石	5.6	5.6	△ 6.3	△ 6.3	0.0	△ 6.3	0.0	
鉄鋼・非鉄金属	△ 5.6	0.0	△ 4.6	△ 5.0	△ 0.4	△ 5.0	0.0	
金属製品	3.6	0.0	0.0	4.2	4.2	0.0	△ 4.2	
一般・精密機械	△ 6.3	△ 11.1	0.0	6.3	6.3	6.3	0.0	
電気機械	0.0	△ 18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
輸送用機械	△ 4.6	0.0	△ 6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	
その他製造	0.0	△ 4.6	△ 5.6	△ 5.0	0.6	△ 10.0	△ 5.0	
建設	△ 5.6	△ 3.9	△ 16.7	△ 10.0	6.7	△ 15.0	△ 5.0	
運輸・倉庫	0.0	0.0	△ 10.0	△ 12.5	△ 2.5	△ 12.5	0.0	
卸売	3.6	0.0	0.0	△ 5.0	△ 5.0	△ 5.0	0.0	
小売	△ 15.7	△ 17.9	△ 13.3	△ 7.2	6.1	△ 14.3	△ 7.1	
ホテル・旅館	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
サービス	5.6	2.1	△ 6.3	△ 7.5	△ 1.2	△ 2.4	5.1	

グラフ-3 生産[製造業]・操業度[製造業]・受注[製造業及び建設業]・在庫[全産業]BSIの推移  
 (増加-減少) (上昇-低下) (増加-減少) (過大-不足)



グラフ-4 規模別生産・受注BSIの推移(製造業)  
 (増加-減少)

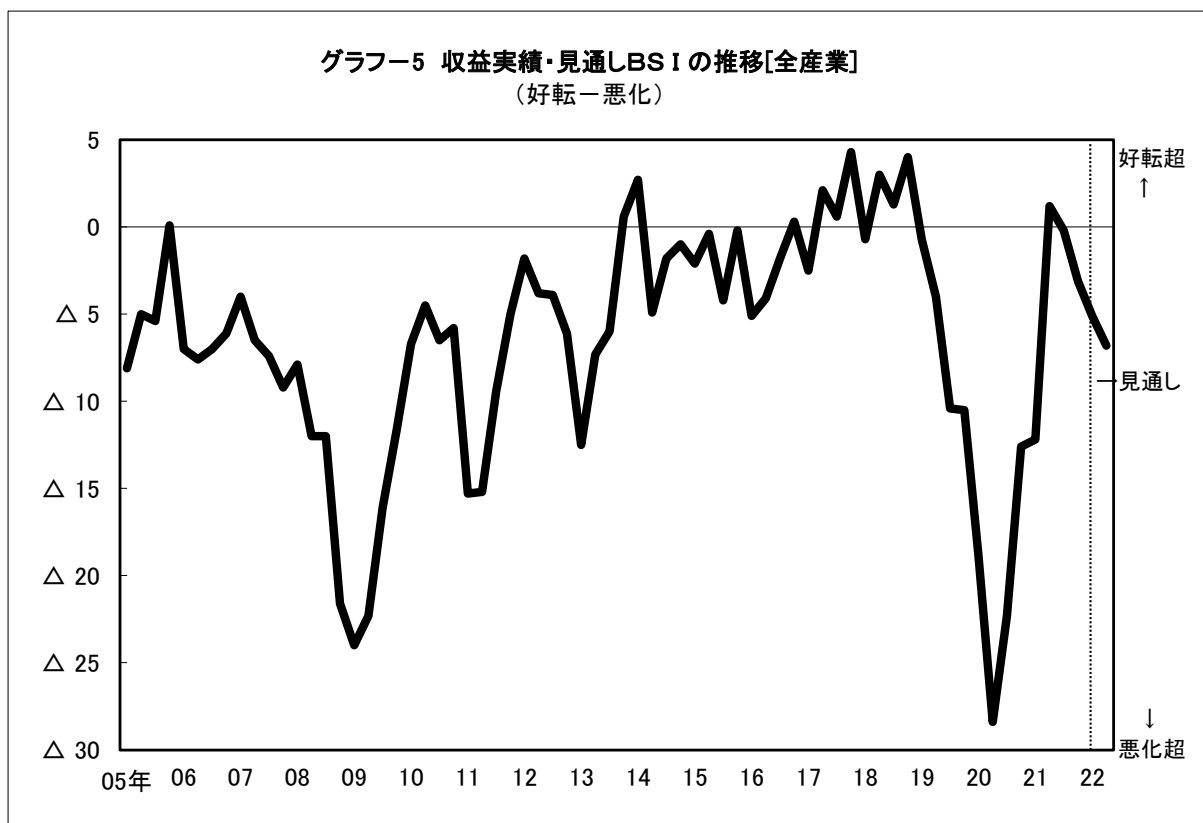


#### 4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

収益BSI（全産業）は△5.1（前回比△2.0悪化）と3期連続で悪化し、水準も3期連続で「悪化」超となった。非製造業は△4.8（同+1.9改善）と改善したが、製造業は△5.3（同△5.3悪化）と悪化した。業種別には、製造業では、プラスチック、輸送用機械などは改善したが、電気機械、鉄鋼・非鉄金属などは悪化した。非製造業では、小売、建設などは改善したが、卸売、運輸・倉庫などは悪化した。

先行きの収益BSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回比			
全産業	1.2	△ 0.2	△ 3.1	△ 5.1	△ 2.0	△ 6.8	△ 1.7	
製造業	△ 0.9	1.0	0.0	△ 5.3	△ 5.3	△ 6.4	△ 1.1	
大企業	4.0	17.4	△ 12.0	△ 7.9	4.1	0.0	7.9	
中小企業	△ 2.4	△ 3.6	3.8	△ 4.6	△ 8.4	△ 7.9	△ 3.3	
非製造業	3.6	△ 1.5	△ 6.7	△ 4.8	1.9	△ 7.3	△ 2.5	
大企業	11.9	6.8	△ 4.6	△ 2.9	1.7	△ 4.0	△ 1.1	
中小企業	△ 9.0	△ 13.4	△ 10.0	△ 7.8	2.2	△ 12.5	△ 4.7	
食料品	9.6	△ 6.9	△ 9.1	△ 15.0	△ 5.9	△ 5.0	10.0	
石油・化学	0.0	0.0	△ 12.5	△ 20.0	△ 7.5	△ 20.0	0.0	
プラスチック	△ 7.2	8.4	14.3	25.0	10.7	12.5	△ 12.5	
窯業・土石	△ 5.6	0.0	0.0	6.3	6.3	△ 6.3	△ 12.6	
鉄鋼・非鉄金属	△ 27.8	△ 4.6	18.2	0.0	△ 18.2	△ 10.0	△ 10.0	
金属製品	3.6	7.2	11.6	8.4	△ 3.2	4.2	△ 4.2	
一般・精密機械	0.0	6.3	△ 11.1	△ 18.8	△ 7.7	△ 12.5	6.3	
電気機械	0.0	12.5	12.5	△ 10.0	△ 22.5	10.0	20.0	
輸送用機械	12.5	0.0	△ 16.7	△ 6.3	10.4	△ 6.3	0.0	
その他製造	△ 15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 15.0	△ 15.0	
建設	△ 10.7	3.0	△ 13.4	3.4	16.8	△ 10.0	△ 13.4	
運輸・倉庫	6.3	0.0	0.0	△ 14.3	△ 14.3	0.0	14.3	
卸売	10.0	△ 17.7	0.0	△ 22.8	△ 22.8	△ 20.0	2.8	
小売	17.7	△ 7.7	△ 26.7	△ 7.2	19.5	△ 25.0	△ 17.8	
ホテル・旅館	5.0	5.0	△ 5.0	11.1	16.1	11.1	0.0	
サービス	△ 1.5	4.7	1.8	△ 3.7	△ 5.5	0.0	3.7	



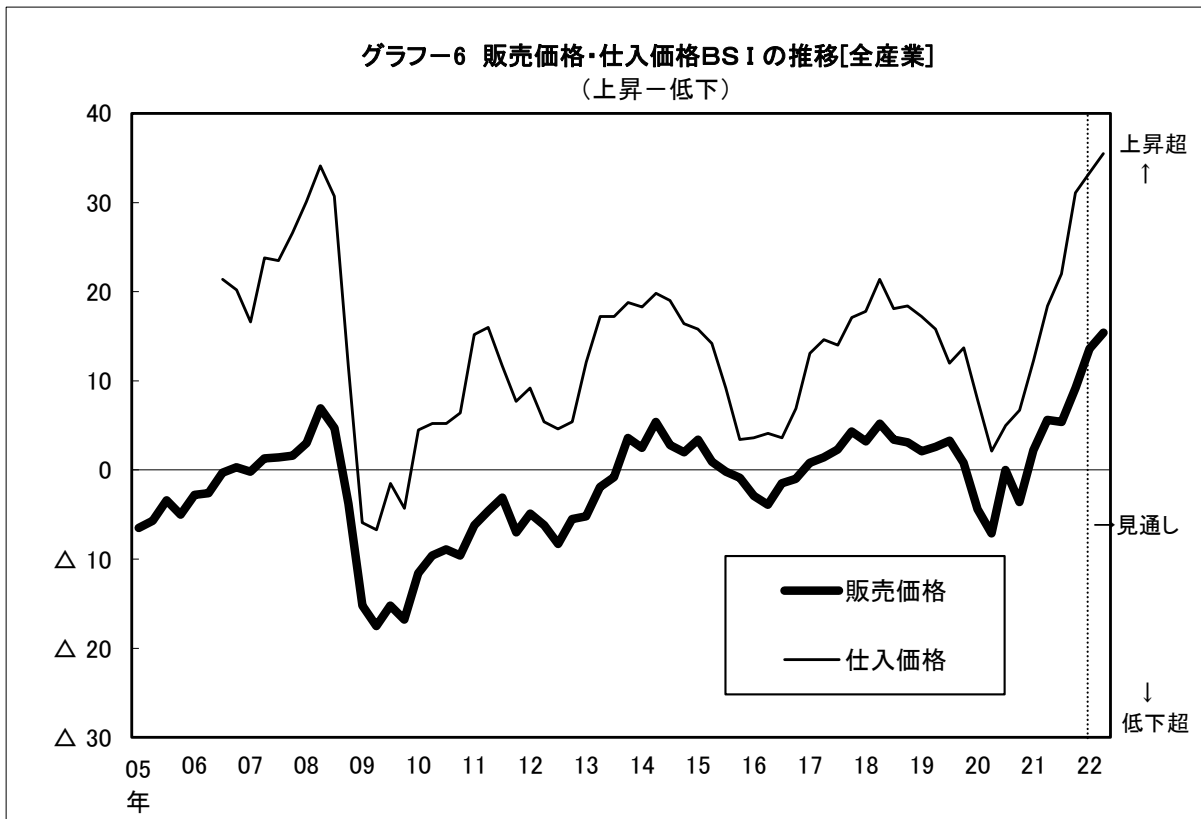
## 5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

販売価格BSI（全産業）は13.6（前回比+4.4上昇）と2期連続で上昇し、水準は5期連続で「上昇」超となり、1991年7～9月期<16.4>に次ぐ31年ぶりの高い水準となった。非製造業は9.4（同△0.5低下）と低下したが、製造業は16.9（同+8.2上昇）と上昇した。業種別には、ホテル・旅館、サービスなどは低下したが、窯業・土石、電気機械などは上昇した。

先行きの販売価格BSI（全産業）は、上昇する見込み。

	実績					見通し	
	21年			22年		4～6月	実績比
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回比		
全産業	5.6	5.4	9.2	13.6	4.4	15.4	1.8
製造業	5.1	7.2	8.7	16.9	8.2	20.8	3.9
大企業	8.4	10.4	10.0	21.1	11.1	18.4	△ 2.7
中小企業	4.1	6.3	8.2	15.8	7.6	21.4	5.6
非製造業	6.3	3.3	9.9	9.4	△ 0.5	8.7	△ 0.7
大企業	7.9	8.1	12.8	13.5	0.7	11.5	△ 2.0
中小企業	3.3	△ 4.3	5.0	1.9	△ 3.1	3.7	1.8

	実績					見通し	
	21年			22年		4～6月	実績比
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回比		
食料品	5.0	4.6	6.9	15.0	8.1	15.0	0.0
石油・化学	0.0	9.1	12.5	15.0	2.5	20.0	5.0
プラスチック	△ 7.2	8.4	14.3	25.0	10.7	25.0	0.0
窯業・土石	16.7	10.0	0.0	25.0	25.0	37.5	12.5
鉄鋼・非鉄金属	27.8	22.8	27.3	25.0	△ 2.3	22.2	△ 2.8
金属製品	10.7	10.7	11.6	8.4	△ 3.2	20.9	12.5
一般・精密機械	0.0	5.6	0.0	18.8	18.8	12.5	△ 6.3
電気機械	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	30.0	10.0
輸送用機械	△ 4.2	5.6	△ 5.6	12.5	18.1	18.8	6.3
その他製造	0.0	△ 4.6	16.7	15.0	△ 1.7	20.0	5.0
建設	15.0	7.2	0.0	4.2	4.2	8.3	4.1
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	6.7	3.0	16.7	13.7	△ 3.0	18.2	4.5
小売	11.1	6.7	16.7	25.0	8.3	7.2	△ 17.8
ホテル・旅館	0.0	△ 5.0	6.3	0.0	△ 6.3	0.0	0.0
サービス	3.3	3.6	9.3	5.8	△ 3.5	9.7	3.9





## 6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI（全産業）は33.3（前回比+2.2悪化）と7期連続で悪化し、「上昇」超の水準は、08年4～6月期<34.1>に次ぐ14年ぶりの高さとなった。製造業は34.8（同+1.6悪化）、非製造業は31.4（同+3.1悪化）とともに悪化した。業種別には、ホテル・旅館、鉄鋼・非鉄金属などは改善したが、卸売、石油・化学などは悪化した。

先行きの仕入価格BSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実績						見通し	
	21年			22年			4～6月	実績比
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回比	4～6月		
全産業	18.4	22.0	31.1	33.3	2.2	35.5	2.2	
製造業	21.6	26.6	33.2	34.8	1.6	38.3	3.5	
大企業	16.7	27.1	32.0	36.9	4.9	36.9	0.0	
中小企業	23.0	26.5	33.6	34.2	0.6	38.7	4.5	
非製造業	14.5	16.5	28.3	31.4	3.1	32.1	0.7	
大企業	12.3	17.0	29.4	31.7	2.3	27.6	△4.1	
中小企業	18.2	15.8	26.6	31.1	4.5	39.7	8.6	

（注）仕入価格BSI = 上昇-低下

	実績						見通し	
	21年			22年			4～6月	実績比
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回比	4～6月		
食料品	22.5	20.5	31.8	37.5	5.7	37.5	0.0	
石油・化学	22.8	22.8	18.8	25.0	6.2	25.0	0.0	
プラスチック	14.3	25.0	42.9	37.5	△5.4	50.0	12.5	
窯業・土石	11.1	25.0	31.3	37.5	6.2	43.8	6.3	
鉄鋼・非鉄金属	38.9	45.5	45.5	40.0	△5.5	33.4	△6.6	
金属製品	32.2	32.2	42.3	41.7	△0.6	45.9	4.2	
一般・精密機械	18.8	16.7	44.5	50.0	5.5	50.0	0.0	
電気機械	22.2	31.3	25.0	30.0	5.0	30.0	0.0	
輸送用機械	8.4	27.8	16.7	18.8	2.1	25.0	6.2	
その他製造	20.0	22.8	27.8	25.0	△2.8	45.0	20.0	
建設	16.7	26.7	37.5	39.3	1.8	42.9	3.6	
運輸・倉庫	20.0	12.5	16.7	20.0	3.3	20.0	0.0	
卸売	16.7	19.5	30.0	36.4	6.4	45.5	9.1	
小売	11.1	13.3	23.4	28.6	5.2	14.3	△14.3	
ホテル・旅館	16.7	10.0	43.8	37.5	△6.3	37.5	0.0	
サービス	12.9	14.3	24.1	26.9	2.8	30.8	3.9	

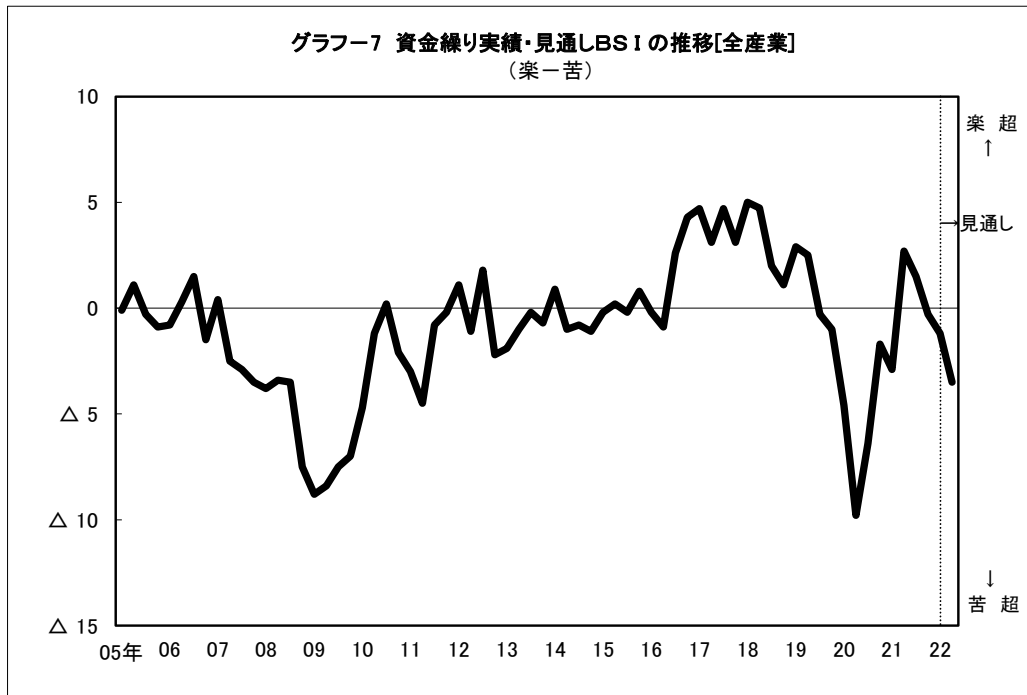
## 7. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は△1.2（前回比△0.9悪化）と3期連続で悪化し、水準は2期連続で「苦」超となった。製造業は△1.1（同+1.3改善）と改善したが、非製造業は△1.3（同△3.6悪化）と悪化した。業種別には、プラスチック、電気機械などは改善したが、金属製品、サービスなどは悪化した。

先行きの資金繰りBSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実績						見通し	
	21年			22年			4～6月	実績比
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回比	4～6月		
全産業	2.7	1.5	△0.3	△1.2	△0.9	△3.5	△2.3	
製造業	3.2	2.4	△2.4	△1.1	1.3	△3.2	△2.1	
大企業	6.0	4.6	△6.0	0.0	6.0	△2.7	△2.7	
中小企業	2.4	1.8	△1.3	△1.4	△0.1	△3.4	△2.0	
非製造業	2.1	0.6	2.3	△1.3	△3.6	△3.7	△2.4	
大企業	1.8	5.3	5.8	△1.0	△6.8	△3.0	△2.0	
中小企業	2.7	△6.1	△2.9	△1.6	1.3	△4.8	△3.2	

	実績						見通し	
	21年			22年			4～6月	実績比
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回比	4～6月		
食料品	△2.4	△6.9	△11.4	△10.0	1.4	△7.5	2.5	
石油・化学	22.8	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
プラスチック	△7.2	0.0	△21.5	12.5	34.0	0.0	△12.5	
窯業・土石	△5.6	5.6	0.0	6.3	6.3	0.0	△6.3	
鉄鋼・非鉄金属	△5.6	5.0	4.6	△5.0	△9.6	0.0	5.0	
金属製品	3.6	0.0	3.9	△8.4	△12.3	0.0	8.4	
一般・精密機械	6.3	5.6	0.0	6.3	6.3	△12.5	△18.8	
電気機械	5.6	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	△10.0	
輸送用機械	4.6	18.8	△6.3	△7.2	△0.9	△7.2	0.0	
その他製造	10.0	4.6	11.1	10.0	△1.1	0.0	△10.0	
建設	8.4	6.7	8.4	10.7	2.3	7.2	△3.5	
運輸・倉庫	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
卸売	0.0	0.0	0.0	△4.6	△4.6	△9.1	△4.5	
小売	△2.8	0.0	△6.7	△7.2	△0.5	△10.7	△3.5	
ホテル・旅館	△10.0	△20.0	△10.0	△11.1	△1.1	△16.7	△5.6	
サービス	3.1	5.2	11.1	0.0	△11.1	0.0	0.0	



## 8. 設備投資動向 (2021年度実績額、2022年度計画額)

21年度設備投資実績額(全産業)は、期初計画比 $\Delta$ 13.7%減額修正され、20年度実績額を $\Delta$ 14.7%下回った。22年度期初計画額(全産業)は、21年度実績額を+89.3%上回っている(20年度対比でも+61.5%)。製造業が大企業を中心に前年度比+173.2%と大幅に増加するほか、非製造業は同+4.0%とともに増加する見込み。

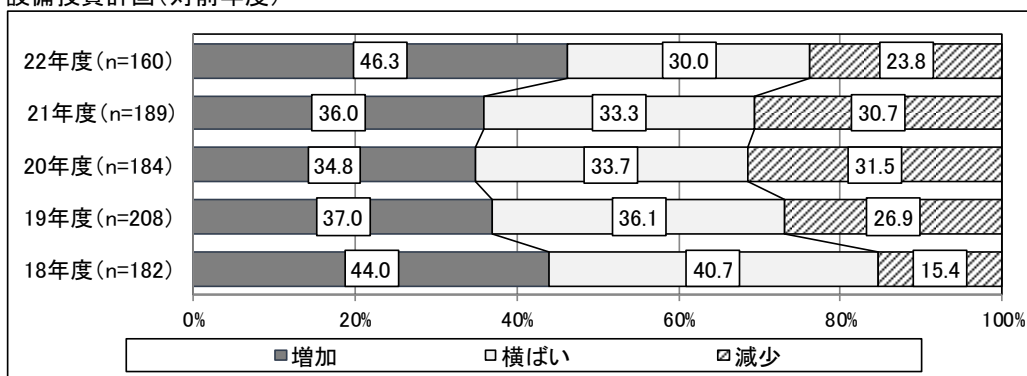
設備投資動向(2021年度実績額、2022年度計画額)

(単位: 億円、%)

	20年度実績額	21年度期初計画額		21年度実績額			22年度期初計画額	
			20年度比		20年度比	期初計画比		21年度比
<b>全産業</b>	<b>276.0</b>	<b>272.8</b>	<b><math>\Delta</math> 1.2</b>	<b>235.5</b>	<b><math>\Delta</math> 14.7</b>	<b><math>\Delta</math> 13.7</b>	<b>445.8</b>	<b>89.3</b>
<b>製造業</b>	<b>190.3</b>	<b>146.4</b>	<b><math>\Delta</math> 23.1</b>	<b>118.7</b>	<b><math>\Delta</math> 37.6</b>	<b><math>\Delta</math> 18.9</b>	<b>324.3</b>	<b>173.2</b>
<b>大企業</b>	<b>165.0</b>	<b>113.0</b>	<b><math>\Delta</math> 31.5</b>	<b>72.2</b>	<b><math>\Delta</math> 56.2</b>	<b><math>\Delta</math> 36.1</b>	<b>284.8</b>	<b>294.3</b>
<b>中小企業</b>	<b>25.4</b>	<b>33.3</b>	<b>31.5</b>	<b>46.5</b>	<b>83.4</b>	<b>39.4</b>	<b>39.5</b>	<b><math>\Delta</math> 15.0</b>
<b>非製造業</b>	<b>85.7</b>	<b>126.4</b>	<b>47.5</b>	<b>116.8</b>	<b>36.3</b>	<b><math>\Delta</math> 7.6</b>	<b>121.6</b>	<b>4.0</b>

設備投資動向の集計値は、製造業大企業を中心に振れが大きくなっているが、企業の投資マインドを示す増減企業割合でみると、22年度の「増加」先割合(対前年度)は46.3%と4年ぶりに4割を超え、全体として前向きな姿勢が窺われる。

設備投資計画(対前年度)



## 9. 雇用実績・見通しBSI（グラフー8）

雇用BSI（全産業）は18.6（前回は+1.5上昇）と3期連続で上昇し、水準は36期（9年）連続で「不足」超となった。製造業は16.5（同+2.9上昇）、非製造業は21.0（同+0.1上昇）とともに上昇した。業種別では、電気機械（「適正」）を除く全ての業種で「不足」超となった。

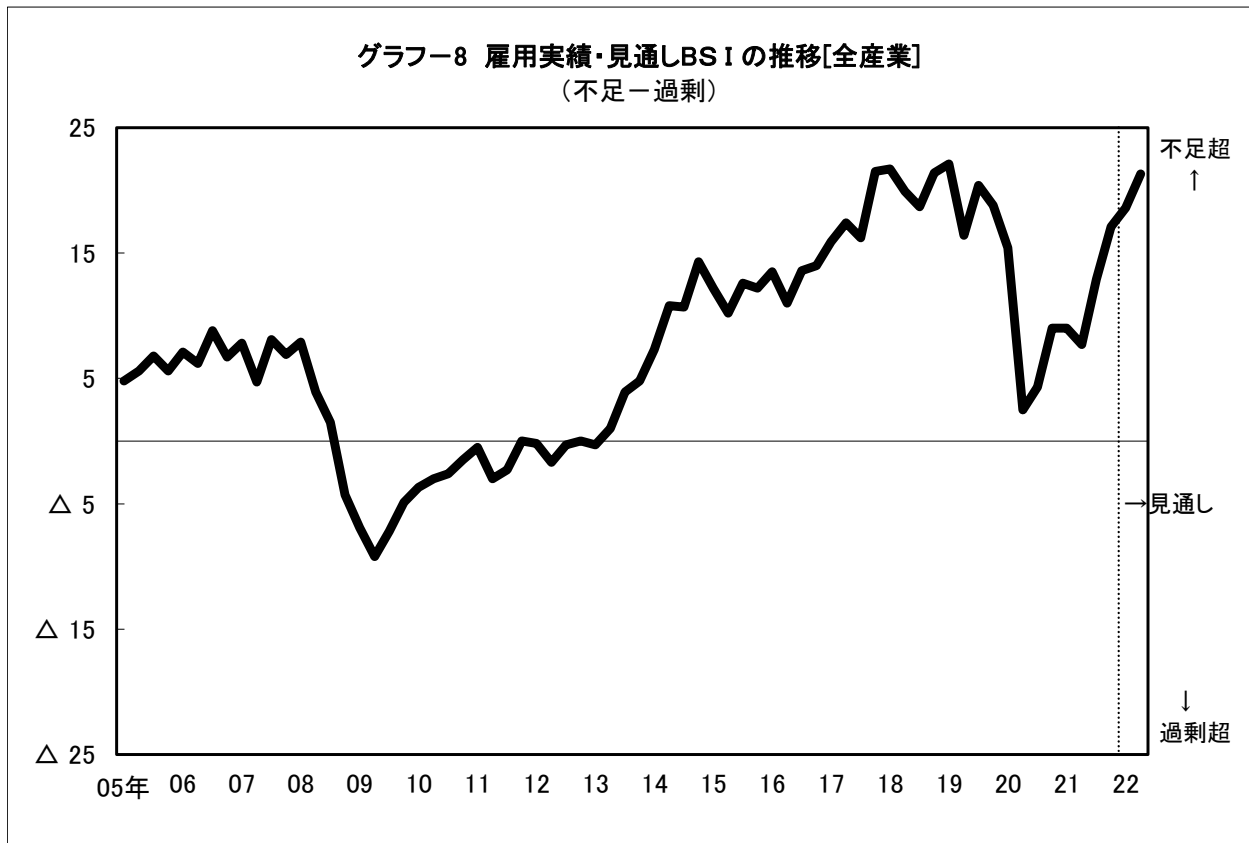
先行きの雇用BSI（全産業）は、「不足」超の拡大が続く見込み。

	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回は	4~6月		
全産業	7.7	12.9	17.1	18.6	1.5	21.3	2.7	
製造業	1.4	9.1	13.6	16.5	2.9	18.3	1.8	
大企業	10.0	14.6	18.0	15.8	△ 2.2	13.2	△ 2.6	
中小企業	△ 1.2	7.6	12.2	16.7	4.5	19.6	2.9	
非製造業	14.7	17.0	20.9	21.0	0.1	24.7	3.7	
大企業	16.9	20.4	18.2	21.0	2.8	25.0	4.0	
中小企業	10.8	12.2	25.0	21.0	△ 4.0	24.2	3.2	

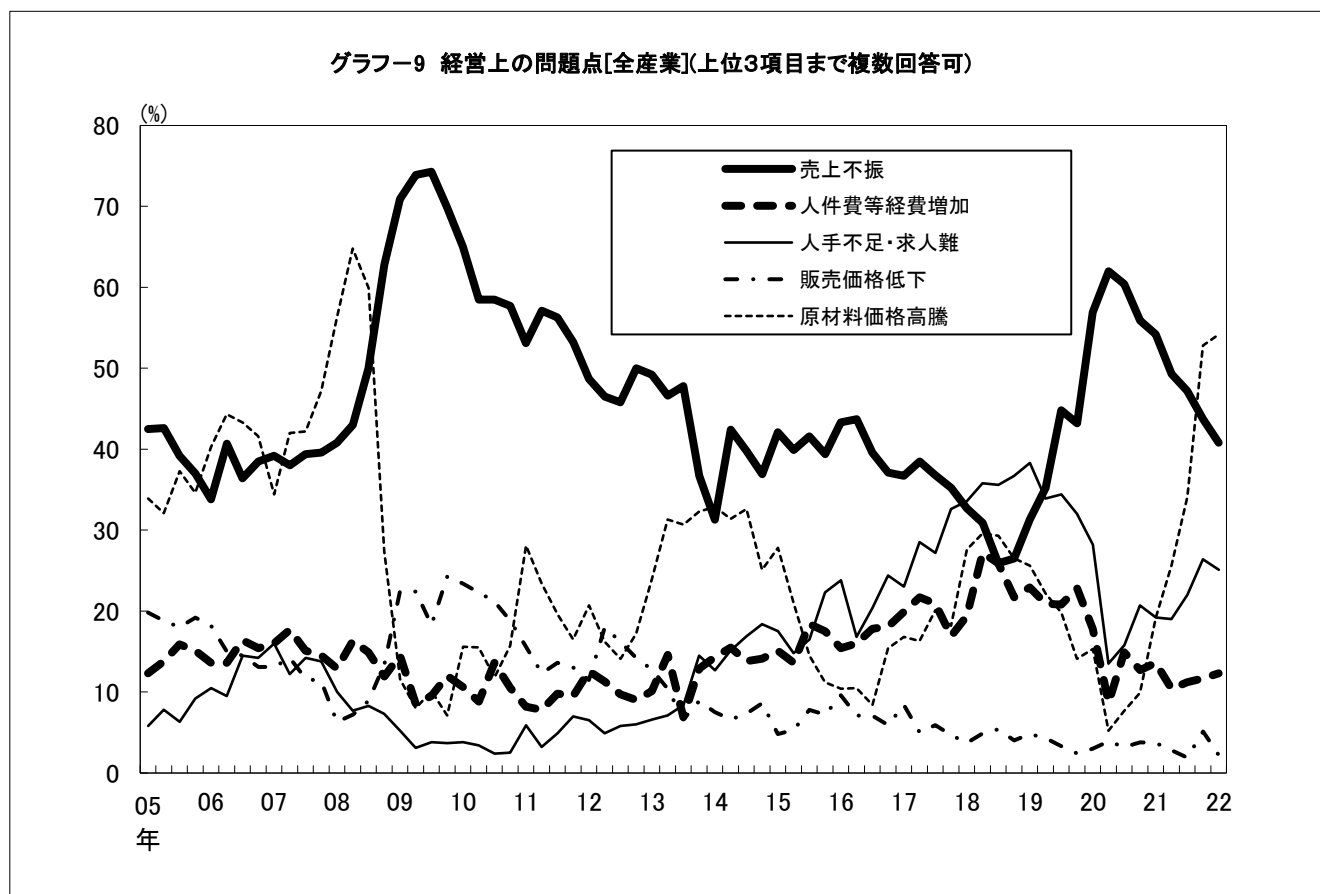
	実績						見通し	
	21年			22年			4~6月	実績比
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	前回は	4~6月		
食料品	4.8	9.5	11.9	17.5	5.6	15.0	△ 2.5	
石油・化学	13.7	18.2	18.8	15.0	△ 3.8	15.0	0.0	
プラスチック	△ 25.0	0.0	14.3	25.0	10.7	25.0	0.0	
窯業・土石	0.0	15.0	12.5	18.8	6.3	12.5	△ 6.3	
鉄鋼・非鉄金属	5.6	22.7	27.3	25.0	△ 2.3	40.0	15.0	
金属製品	0.0	3.6	11.6	8.4	△ 3.2	8.4	0.0	
一般・精密機械	12.5	16.7	11.1	25.0	13.9	25.0	0.0	
電気機械	△ 11.1	△ 12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
輸送用機械	4.2	5.6	16.7	14.3	△ 2.4	21.5	7.2	
その他製造	△ 5.0	4.6	11.1	15.0	3.9	22.3	7.3	
建設	30.0	29.4	33.3	40.0	6.7	36.7	△ 3.3	
運輸・倉庫	25.0	18.2	25.0	21.5	△ 3.5	21.5	0.0	
卸売	10.8	14.7	11.6	13.7	2.1	18.2	4.5	
小売	16.7	21.5	13.4	14.3	0.9	14.3	0.0	
ホテル・旅館	△ 9.1	△ 5.0	20.0	5.6	△ 14.4	16.7	11.1	
サービス	13.7	16.1	21.7	22.0	0.3	30.0	8.0	

（注）BSIが大きいと人手不足であることを表す



## 10. 経営上の問題点（グラフ9）

経営上の問題点は、「原材料価格高騰」を挙げる先の増加が続いている。



(小柴 早織)

## ○ B S I とは

- ・ B S I とは Business Survey Index (業況判断指数) の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・ B S I は次の式で求める。
- ・ A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A+B+C=100$ とした時、 $B S I = A + (1/2) B - 50 = (1/2) (A - C)$
- ・ この結果、B S I がプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2022年1～3月期の全産業の業況判断を例にとると、B S I は▲9.2であるが、これは「好転」企業の割合14.0%、「悪化」企業の割合32.4%であることから  $B S I = (14.0 - 32.4) / 2 = \blacktriangle 9.2$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、B S I が大きいと在庫過大・人手不足、小さいと在庫不足・雇用過剰であることを表す。

## 業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

(単位：社)

	合計	本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	179	164	15	71	108
製造業	95	84	11	19	76
食料品	20	17	3	6	14
石油・化学	10	6	4	4	6
プラスチック	4	4	0	0	4
窯業・土石	8	8	0	1	7
鉄鋼・非鉄金属	10	10	0	0	10
金属製品	12	9	3	3	9
一般・精密機械	8	8	0	2	6
電気機械	5	5	0	1	4
輸送用機械	8	8	0	2	6
その他製造	10	9	1	0	10
非製造業	84	80	4	52	32
建設	15	14	1	7	8
運輸・倉庫	7	7	0	2	5
卸売	11	10	1	5	6
小売	14	14	0	12	2
ホテル・旅館	9	8	1	5	4
サービス	28	27	1	21	7

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

## 調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方 法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施期間… 配付：2022年 3月 1日  
回収：2022年 4月13日
4. 回答状況… 調査対象企業 558社  
内有効回答数 179社  
有効回答率 32.1%
5. 項目および対象期間
  - ① 2022年1～3月期の業況実績
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ② 2022年4～6月期の見通し
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ③ 設備投資  
2020年度実績額  
2021年度期初計画額  
2021年度実績額  
2022年度期初計画額